

コーヒーの科学

著: 旦部幸博 講談社

コーヒーのおいしさを科学的に追求する一冊。コーヒーの製法から歴史、さらには健康への影響を、最新の研究も含め紹介。ぜひお気に入りの一杯とともに...

かがみの子瓜城

著 辻村深月

平日の昼真からある場所に集う中学生たち。その場所はかがみの向こうの不思議な世界。彼らは、カギを見つけ、願いの部屋を開けられれば、自分の願いを叶えられると告げられた。この世界は、たい何? そしてあなたは、彼らの間の微妙な違和感に気付けるか!? 伏線にあふれたファンタジー・ミステリーが始まる。

異邦人

「きょう、ママが死んだ」

カミュ

母の死の翌日、海水浴に行き、友人の女出入りに関係して人を殺害し、動機について「太陽のせい」と答える。判決は死刑であったが、自ら幸福であると確信し、見物人が憎悪の叫びで迎えてくるエピソードを望む。不条理を追求したカミュに打ち立てた実存主義文学の金字塔。

アウシュヴィッツの図書係



著: アンтониオ・G・イタルバ 訳: 小原京子

ユダヤ人強制収容所アウシュヴィッツには小工場の秘密の図書館があった。教冊の古い本と話を語る大人の「生きて本」は看守達に見つかからないよう「図書係」の少女によつて守られていた。飢えと寒さの中で老人は知識と学問を求め、図書係の少女は命懸けでそれに応じた。少女のちのちとは思えない意思の強さに感銘を受けた作品です。ぜひ一度読んでみてください。